

# 山鼻福まちだより

## 第45号

令和4年3月1日

【発行所】

山鼻地区社会福祉協議会  
中央区山鼻会館内 ☎511-6371  
発行者 会長 阿部 貞夫  
編集者 情報部長 永喜多 宗雄

## 三密のなかでの福祉活動 — 大切なのは福祉の原点 —

山鼻地区社会福祉協議会 会長 阿部 貞夫



道内での新型コロナウイルス感染者が発生してから約2年が経過しましたが、残念ながら、現在、4回目のまん延防止等重点措置が発令中です。かつ、オミクロン株の発生に伴い、感染者が激増しています。ただ、感染の割には重症になる割合は少ないとされていますが、それも感染者数によります。増加率によっては、それだけ重症者も増えます。後遺症の問題もあります。どれだけの人が後遺症で苦しんでいるか分かりません。

このような状況の中で、いかに地域福祉に取り組みれば良いのでしょうか。単に個々の福祉は、本来は本人の意識によるところが多いのですが、地域の福祉は、本人も含めて地域全体の幸せを願うものです。基本は人と人との「つながり」から生じた「地域の絆」があるかが大切です。

コロナ禍を災害だという人もいます。ある意味でそれも当たっていると思いますが、それならそれで、なおさら、人と人との絆が必要です。対面しなくとも、人と会わなくても、人を思う気持ちは、「心と心の福祉」だと思います。

「ゼロ密」が続くかぎり福祉は困難だと思わないでください。江戸の「長屋」は長屋そのものが「福まち」だと言われています。住民全員が福祉推進員か民生委員みたいなものです。気持ちだけは習いたいものです。

最近の積雪で道路が極端に狭く危険ですが、車で走っていて「ゆずる」前に「ゆずられる」ことが多くなってきました。(ある新聞のコラムにもありました)

これも一種の心の福祉かもしれません。

## 一般財団法人 北海道信用金庫ひまわり財団様 から 今年度も 助成金をいただきました。

令和3年12月20日に一般財団法人北海道信用金庫ひまわり財団（理事長 吉本 淳一様）から、5万円の助成金をいただきました。これは、地域の社会福祉の向上を目的に、同財団から各福祉団体等へ助成されているもので、山鼻地区社会福祉協議会は毎年交付を受け、活動資金の貴重な財源とさせていただいているものです。

当日は北海道信用金庫山鼻中央支店の内田 雄一支店長から山鼻地区社会福祉協議会会長が助成金の贈呈を受け、山鼻地区の福祉活動の概況説明と助成への御礼を申し上げました。



左：内田 雄一 支店長 右：阿部 貞夫 会長

# 特集・介護認定と高齢者向け住宅

## 【第2回】高齢者向け住宅の種類と選び方

作成協力：中央区第3地域包括支援センター / 介護予防センター旭ヶ丘

介護認定と高齢者向け住宅について、2回にわたって特集しています。

前回、令和4年1月発行の第44号では『介護保険の申請の流れと認定の目安』について、ご紹介しました。

今回の第45号では、『高齢者向け住宅の種類と選び方』についてご紹介します。

### 高齢者向け住宅・施設の種類



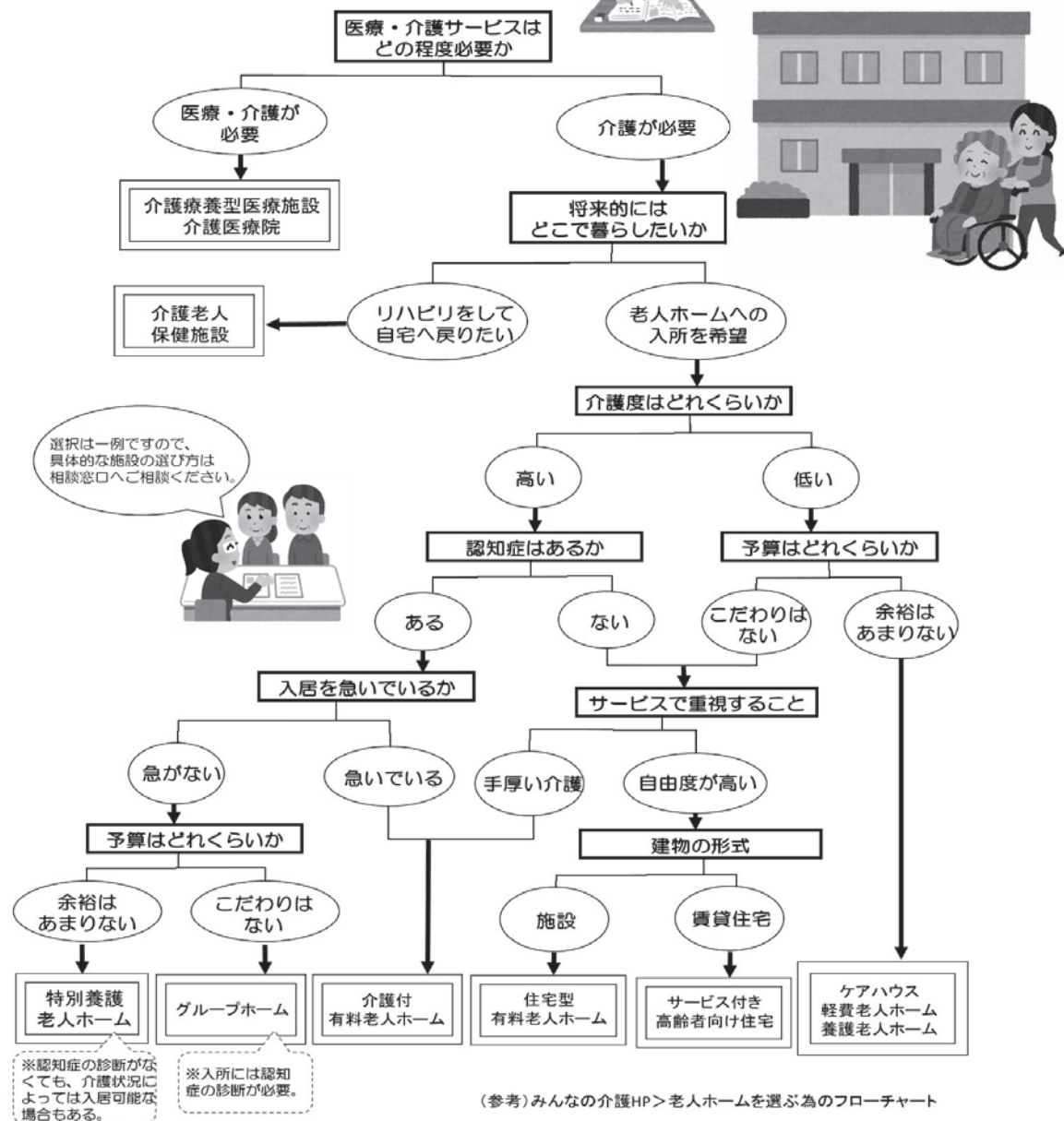
|                  | 施設の種類        | 対象者     | 月額<br>(万円) | 施設の特 色                                                 |
|------------------|--------------|---------|------------|--------------------------------------------------------|
| 公<br>的<br>施<br>設 | 特別養護老人ホーム    | 要介護3以上  | 約3-30      | 日常生活に常時介護が必要で自宅では介護が困難な方が入居。食事、入浴など日常生活の介護や健康管理を受けられる。 |
|                  | 介護老人保健施設     | 要介護1～5  | 約5-30      | 病状が安定し、リハビリテーションに重点をおいたケアが必要な方が入居。在宅生活を続けられるよう支援する施設。  |
|                  | 介護療養型医療施設    | 要介護1以上  | 約7-25      | 急性期の治療が終わり、長期の療養を必要とする方のための医療機関の病床。(令和6年までに廃止予定)       |
|                  | 介護医療院        | 要介護1以上  | 約10-25     | 長期療養や日常生活に介護が必要な方が入居。医療と介護の一体的なサービスを受けられる。             |
|                  | 生活支援ハウス      | 自立      | 約0-5       | ひとり暮らしや夫婦のみの世帯で、高齢者などのために居宅で生活することに不安のある方が入居。          |
|                  | 養護老人ホーム      | 自立      | 約0-14      | 家庭環境や経済的な理由などで、自宅で養護を受けることが困難な方が入居。入居の可否は各市町村が行う。3食付き。 |
|                  | 軽費老人ホームA型    | 自立      | 約6-17      | 家庭環境や住宅事情等の理由により、自宅での生活に不安がある方が入居。所得制限あり。3食付き。         |
|                  | 軽費老人ホームB型    | 自立      | 約1-3       | 家庭環境や住宅事情等の理由により、自宅での生活に不安がある方が入居。所得制限あり。自炊。           |
| 民<br>間<br>施<br>設 | ケアハウス        | 自立～要介護1 | 約8-13      | 入居者の所得制限なし。3食付き。特定の事業所は、施設内で介護サービスが受けられる。              |
|                  | 介護付有料老人ホーム   | 自立～要介護5 | 約10-70     | 身の回りの介護や日常生活上必要なサービスを提供する。サービス内容や費用は多種多様。終身まで入居可能な施設も。 |
|                  | 住宅型有料老人ホーム   | 自立～要介護5 | 約10-40     | 介護サービスを利用する際には外部事業所と契約し活用しながら、自立から要介護まで幅広く対応。          |
|                  | グループホーム      | 要支援2以上  | 約10-20     | 認知症の状態にある方が5～9人で共同生活をし、家庭的な雰囲気の中で日常生活の支援や機能訓練などが受けられる。 |
|                  | サービス付高齢者向け住宅 | 自立～要介護5 | 約10-40     | バリアフリー構造等のハード面で一定の基準を満たし、安否確認や生活相談の支援が付いている住居。賃貸契約で入居。 |

※対象者や費用、特色等はあくまでも目安ですので、各施設によって内容が異なる場合があります。

(参考) 札幌市ホームページ>介護保険による施設入所/札幌市老人福祉協議会ホームページ/

札幌市シニア世代のための生活便利帳/一般社団法人ふれあいネットワーク「すむところ」

## 高齢者向け住宅・施設の選び方



## 地域の相談窓口

お気軽にご相談ください！

中央区第3地域包括支援センター

☎205-0537

介護保険サービス、認知症、高齢者全般のご相談

中央区役所

☎231-2400

介護保険など各種制度についてのご相談

介護予防センター旭ヶ丘

☎532-6110

介護予防と健康管理に関するご相談

中央区社会福祉協議会

☎281-6113

ご近所での見守り活動や、サロン活動、ボランティアのご相談

## 「福まち」の行事を紹介します

「福祉のまち推進事業」を省略して、通称「福まち」と呼んでいます。  
今回は、12月以降に開催された行事等を紹介します。

### ● 町内会役員研修会 令和3年12月10日

この研修会は、山鼻地区の町内会役員が福祉活動を行うにあたって、留意すべき事項などについて知識を深めるために実施しているもので、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により2年ぶりの開催となりました。



北海道防災士協会 防災士 金子 哲俊さんを講師にお招きし、『地区防災計画をつくって災害に備えよう』をテーマに講話をしていただきました。

講義の前半では冬の防災への備えの大切さについて、後半では地域防災力を高めるための地区防災計画についてお話しいただきました。

#### 研修から一コマ

#### 災害への備えはしていますか？ ～チェックしてみましょう～

- ☐ 水（1人1日最低3リットル）    ☐ 食糧品（最低3日分。主食と副食（缶詰、菓子など））
- ☐ 常備薬    ☐ カセットコンロ+ガス    ☐ (LED)ライト    ☐ 乾電池
- ☐ カップ（雨風・寒さ対策）    ☐ ティッシュペーパー・ウェットティッシュ    ☐ 携帯トイレ
- ☐ ビニール袋（黒いものはトイレにも）    ☐ 携帯電話の充電器（電池式も便利）
- ☐ ホイッスル（救援時に使用）    ☐ ラップ（断水時食器にかぶせて利用など）    ☐ 厚手の手袋
- ☐ 懐中電灯    ☐ 携帯ラジオ    ☐ 水のいらないシャンプー    ☐ 衛生用品（マスク、除菌用品）
- 【避難所で便利】** ☐ 歯ブラシ    ☐ 耳栓    ☐ アイマスク    ☐ スリッパ    ☐ クッション（枕）
- 【冬ならではの備え】** ☐ アルミシート    ☐ ポータブルストーブ    ☐ 新聞紙

#### 他には何が必要でしょうか？ ～書き出してみましょう～



### ● 見守り・訪問活動 令和3年12月

山鼻地区にお一人でお住まいになられている75歳以上の方を対象に、民生委員や福祉推進員の皆さんが、粗品等をお渡ししながらお宅を訪問し、生活状況に変わりがないかなどの見守りをしています。今年度は1,079人の方が対象となりました。

見守り訪問にご協力いただきました多くの方々に、この場をお借りして感謝を申し上げます。

なお、この事業は赤い羽根共同募金の助成金を受けて実施しており、皆さまからの募金が役立てられています。



家族のつぎに  
身近なきずな

町内会

自治会